

施設内で安全に食事を召し上がって頂くために

平素よりメモリアル光陽をご利用頂き、誠に有難うございます。

施設内で安全に食事を召し上がって頂くためにご留意頂きたいことをまとめましたので、ご一読下さい。

1. 当施設で提供する食事について

当施設では常日頃から、食欲を高め、栄養バランスの良い食事の提供に努めています。

食事の形態は、自宅からお越しになる方は日常的に召し上がっているものに準じて用意し、病院等からお越しになる方は嚥む・飲みこむ力や食事についての情報を受け、適切に継続する対応を行っています。医師・看護師・介護福祉士・言語聴覚士(ST)・管理栄養士等が連携して取り組んでいます。

2. 嚥む・飲みこむ力や体調等に応じた、食事の形態変更について

利用者様の希望に応じて、食事の形態は変更可能です。ただし、以下に該当する場合は、安全・健康面を優先し、やわらかく飲みこみやすい食事・栄養補助食品への変更を提案させて頂くことがございます。

嚥む・飲みこむ力の低下や義歯の不調等は食べることの困難さにつながり、食べる楽しみや意欲が低下します。また、誤嚥（食事・唾液等が食道ではなく、誤って気管に入ること）や窒息等不測の事態が起こることも危惧されます。もし、施設からの提案以外の食事を希望される場合は、職員に相談して頂くようお願い致します。

- ・むせが頻回に起こる、飲みこみ後のガラガラ声が目立つ
- ・体調、栄養不良時
- ・歯科治療時、歯が少ない、入れ歯があわない
- ・食事中に寝てしまう
- ・食事をかきこみ声掛けしても止まらない、話を理解頂けない
- ・水分にとろみを使用している
- ・食事を喉につまらせたことがある
- ・誤嚥性肺炎（雑菌や胃液が唾液と共に、食事中、時に睡眠中に肺に入りこむことによる肺炎）になったことがある
- ・その他懸念すべき点がある



3. 持ち込み食品について

当施設で提供する食事以外の食品は、体調管理・衛生面等の観点より医師の許可が必要です。そのため、持ち込みされてお預かりした食品でも、利用者様に提供できないことがありますのでご了承下さい。

【持ち込みを原則、控えて頂きたい食品 ※ご協力の程、宜しくお願い致します。】

- ・生鮮食品（生魚、生卵、生野菜、生果物等）
- ・常温保存できないもの（冷蔵、冷凍庫の保管スペースに限りがあるため）
- ・賞味、消費期限の記載がないもの（パン屋のパン等）
- ・手作りのもの
- ・既に開封しているもの
- ・タッパー等に移したもの（市販の総菜等でも移した場合は不可）
- ・職員による加工や調理が必要になるもの（インスタントスープ等）
- ・餅、団子、大福等、べたつきが強いもの
- ・こんにゃく入りゼリー等、弾力性が高いもの
- ・あめ、アーモンド、ナッツ類等、気道に詰まりやすいもの
- ・するめ、キャラメル、ガム等、硬くて噛み切りにくいもの
- ・利用者様の健康状態や食べる力等を鑑みて、喫食を控えた方がよいもの

【過去に持ち込みされて提供した食品 ※一例です、必ず提供できるわけではありません。】

- ・水ようかん、ムース、まんじゅう（中までやわらかいもの）
- ・ふんわりやわらかめ食感のスナック菓子、チョコレート（口の中でとろけるもの、やわらかめのもの）
- ・ソフトなせんべい、ビスケット、クッキー（薄いもの、やわらかめで噛みやすいもの）
- ・ユニバーサルデザインフード（パッケージにマークが記載されている食べやすさに配慮した食品）
- ・栄養ドリンク、ジュース（固形物が混じっていない飲み物）
- ・以上いずれも常温保存可能で、なるべく個包装のもの

【注意点とお願い】

- ・持ち込み食品には名前を記入し、必ず職員にお知らせ下さい。
- ・持ち込み食品の、利用者様の自己管理は原則お断りします。
- ・一度開封した食品は、期限内に食べきれなかった場合、衛生面の観点から破棄します。

施設内には、食事制限のある方、食べる力や抵抗力が弱っている方が大勢いらっしゃいます。

皆様に長く健康的に食事を楽しんで頂くために、ご理解ご協力頂きますよう宜しくお願い致します。